「私の学校自慢」

１．テーマ：「松阪地域に愛着をもち地域で活躍する看護実践者を育成するためのとりくみ」

２．カテゴリー：②教育内容（授業・演習・実習など）

３．学校概要

・学校名：松阪看護専門学校

・所在地：三重県松阪市鎌田町 145-4

・課程名：3 年課程　1 学年定員数：40 名　修業年限：3 年

・教育理念：地域住民の健康と安全を守るために、人を大切にする心と考える力のある看護実践者を育成する。

・松阪に愛着を持ち地元で活躍できる人材育成のために、カリキュラム改正に伴い「地域と暮らし」1 単位 30 時間を 1 年次前期科目に新設した。

４．内容

この科目は「まち歩き」から始まる。８つのグループに分かれ、学校より徒歩圏内にある松坂城や御城番屋敷、本居宣長旧宅、松阪もめん手織りセンターなど松阪の歴史や文化が感じられる場所を訪ねる。また、松阪誕生より創業し 400 年以上の歴史をもつ老舗のお菓子屋さん等も訪ねている。まち歩き後は感じたことや気づいたことをグループでまとめ発表する。

グループ発表を終えた後は松阪市長をはじめとし、設置母体である松阪地区医師会の会長および地域の保健医療福祉の各専門分野の方々からの講義を受ける。講義を通して松阪市の医療提供体制の特徴や保健活動また防災活動など、命と暮らしを守るための松阪地域の保健医療福祉体制について学ぶ。さらに、地域で開催されるふれあい体育祭に参加し地域で暮らす障がいのある方とその家族、障害者団体の方々との交流を図り地域で催されている福祉活動の実際を体験する。

以上のようなさまざまな体験を通して松阪のまちのことを知り、さらに保健医療福祉体制が住民の暮らしと健康にどのような影響をもたらすかを考えるきっかけとなっている。また、この科目で得た知識や気づきは後に続く地域・在宅看護論概論の導入にもなっている。

５．担当者の感想

松阪に愛着を持ち地域で活躍する看護実践者の育成が本校の願いであるが、この科目はそれを実現するための第一歩になっていると感じる。まち歩きでは案内や説明など多くの人にお世話になり、松阪の人と人とのつながりや温かさに触れることができる。そして地域の各専門分野の方の講義を聴くことで、住民の暮らしや健康は様々な人によって支えられており、いずれは自分もその一員となるという憧れや自覚を持つ機会になっていると感じる。何より入学早々の 1 年生が初めてグループ活動をする科目であるためお互いのことを知り、楽しみながら学べる科目であると感じる。



「まち歩き」本居宣長旧宅にて



「まち歩き」発表･意見交換



「まち歩き」の発表スライドの一部